

週刊

# こんにちは 山田耕平 です

2015.3.10 No.227

このニュースへのご感想  
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp



予算特別委員会の質疑で区も活用の可能性を認める

## 財産交換せずとも大規模特養ホーム整備は可能

### 区長の重大な認識が明らかに…

3月8日(火) 予算特別委員会で質疑に立ちました。重大な問題となつていているあんさんぶる荻窪と荻窪税務署等用地の財産交換について、方針の問題点と交換に頼らない特養ホーム整備のあり方について、区の姿勢を正しました。

質疑の中で区長は、あんさんぶる荻窪の施設を長い年月をかけ住民と区行政が共に作り上げた事実について「一緒に作ってきたというのは、ちよつと私はよく分かりません」と答弁。この間の地域住民の要望や「地域に愛された」施設への無理解な態度に傍聴者から怒りの声が上がられました。区長自らが施設の価値を全く認識しておらず、その姿勢が住民不在の計画強行に直結していることが浮き彫りとなりました。

### あんさんぶる荻窪を失うことなく

### 大規模特養ホーム整備は可能 区も認める

質疑では、財務省からの聞き取り内容を紹介します。荻窪税務署を隣地の宿舍部分に建て替え、現税務署部分の用地を定期借地で取得することで、大規模な特養ホーム整備が可能であることを示しました。(詳細は週刊ニュース225号)



党区議団の提案に対し区長は

「いろいろシミュレーションをされて(中略)まあ、そういう考え方もあるかもしれない。」と答弁。

## 住民と行政が共に作り上げ「地域に愛された」施設

あんさんぶる荻窪は設計段階から住民と行政が協議を尽くし「学童の充実」「市民が使いやすいフリースペースを」など住民の要望が取り入れられました。公募で決まった名前には「集う人が互いの個性を生かしながらこの施設を舞台に共に輝く」との願いが込められています。施設内の児童館は乳幼児から中高生まで年間延べ約5万6千人が利用しています。

敷地面積約1700㎡  
延べ床面積約4300㎡  
(屋上と駐輪場除く)  
築10年、建設費約28億円。  
あんさんぶる荻窪(左)



「計算上、机上の論理としては、そういうこともあり得るかもしれない。」などと財産交換に頼らない特養ホーム整備の可能性を認めました。さらに担当課長も「制度上できるかと思えます。」との見解を示しました。

一方、区はあんさんぶる荻窪を失う財産交換方針に固執する姿勢を示すなど、道理の無い態度に終始しました。

## 財産交換方針の撤回を

この間、区は財産交換方針を「大規模特養ホーム整備のために必要」と強弁してきました。

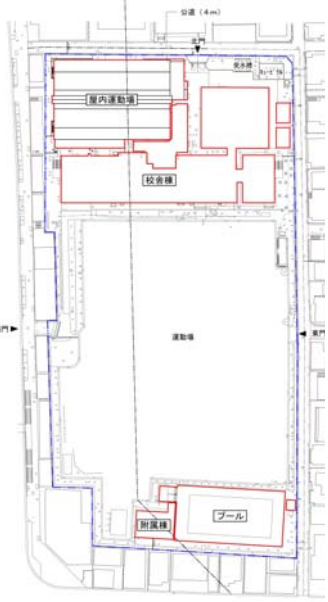
しかし、質疑を通じて財産交換を行なわなくとも大規模特養ホーム整備が可能であることが明らかとなりました。区の計画を強行すれば、あんさんぶる荻窪を失う上、さらに39億円もの巨額の税金を投入し、同じ様な機能を持つ新庁舎棟を建設することになります。この様な道理のない計画は直ちに撤回するべきです。

高円寺地域で進められる学校統廃合による小中一貫校計画

# 住民、保護者の声を受け止め計画の撤回を！

既存の施設配置図

新たな施設配置図（案）



## 弊害は明らかか：3・5校を1校に

学校統廃合による小中一貫校計画が進められています。特に高円寺地域では3・5校を1校に統廃合する計画が強行されようとしており、大きな問題となっています。

この計画は、現在の高円寺中に小中一貫校を建設し、杉四小、杉八小を廃止・統合し、杉三小の児童の一部も小中一貫校に押し込めるという極めて問題のあるものです。

## 施設環境面でも深刻な影響が懸念される

一貫校を設置する高円寺中は、西側は環七の騒音と道路公害、南側は中央線の騒音等、ただでさえ教育環境が悪い場所です。今計画では道路公害のひどい場所にわざわざ子ども達を移すこととなります。

高円寺中の敷地面積は狭く3・5校を統合することは出来ないため、校舎は6階建ての高層化となり、校庭も縮小されます。

## 不安の声、噴出 計画の撤回を

この間の住民説明会では住民の不安の声が噴出していきます。ある保護者は「子どもは地域の宝。そのよりどころとなる学校が、よくない方向に変わろうとしていることがとても心配だし、許せない」と発言しています。

教育環境の悪化が明らかであり、住民の不安の声が高まっている現行計画は撤回すべきです。

## 今週のコマ

### 恐竜か、深海か、夢は広がる

現在、議会の真っ最中で連日連夜、議会対応に追われています。毎年、この時期は子どもと過ごす時間はほとんど取れず、家族にも負担をかけます。ここのコメントもほとんど何も無い状態です（苦笑）。

議会が始まる前、家族で水族館に出かけた時のコマを。水族館では「しんかい2000」という深海探査用潜水艇の実物を見る機会がありました。息子はとても関心を持ったようで、それ以来、いつも潜水艇の話をしています。“深海は、まだまだ未知の領域であること”などを話すと興味津々。

潜水艇に乗りたいとのこと。現在の将来の夢は「恐竜博士」とのことですが、深海探査も急浮上中のようにです。子どもの夢は広がりますね。



潜水艇に熱中

## 小中一貫校の教育効果に 疑問の声が出される

### 複数の教育研究者から懸念の声が... いじめや不登校に繋がりやすい

そもそも、小中一貫校の教育的効果は国でも検証されていません。それどころか、教育研究者からは小中一貫校により競争的、管理的な学校生活が強まる中学校文化が小学校に前倒しされる懸念があり、いじめや不登校などの悪化を招きやすいなどと指摘されています。

### 自己肯定感を持ちづらいとの研究結果も

さらに通常の小学校では、運動会などの行事等で最高学年として全校的な責任を負い自治を経験する機会がありますが、一貫校ではそれが奪われ、高学年が自信を持つプロセスが消えてしまいます。

一貫校の小学生の高学年は通常の小学校と比べても自己肯定感を持ちづらいという研究結果も出ています。

杉並区においても慎重な検証が必要であり、学校統廃合と一体の小中一貫校計画の見直しが求められます。